

令和8年度 第1回「富富富」戦略推進会議

会議資料

令和 8 年産の生産状況について

農産食品課

1 令和 8 年産「富富富」の生産状況について

	H30	R 元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
栽培 面積 (ha)	518	1,113	1,282	1,392	1,445	1,640	2,355	2,809	3,379
検査 数量 (トン)	2,548	5,391	6,480	6,589	7,022	7,628	10,658	12,327	－
経営 体数	469	676	654	649	604	613	783	844	897
1 等 比率 (%)	98.8	90.9	96.4	96.3	95.6	93.5	96.8	96.1※	－
参考 コシヒ カリ 1 等 比率	88.5	84.7	90.9	95.1	87.0	50.6	90.7	87.0※	－

※R7の検査数量、1等比率は令和8年3月末現在の値。うち全体では88.6%。

令和8年産「富富富」申請状況(協議会別)

2026/7/14

	協議会	令和8年産		令和7年産実績		増減(R8-R7)	
		登録申請者数	見込面積(ha)	登録者数	面積(ha)	登録者数	面積(ha)
1	JAみな穂「富富富」ブランド化推進協議会	106	864	97	681	9	183
2	黒部「富富富」ブランド化推進協議会	43	203	39	150	4	52
3	JAうおづ「富富富」ブランド化推進協議会	65	195	60	177	5	18
4	JAアルプス「富富富」ブランド化推進協議会	172	580	166	497	6	83
5	JAあおば「富富富」ブランド化推進協議会	70	202	68	194	2	9
6	JA富山市『富富富』ブランド化推進協議会	114	202	105	175	9	28
7	JAなのはな『富富富』ブランド化推進協議会	55	165	49	145	6	20
8	射水市「富富富」ブランド化推進協議会	17	113	19	100	△ 2	12
9	高岡市農業技術者協議会	62	110	50	77	12	33
10	氷見市「富富富」ブランド化推進協議会	43	169	38	120	5	49
11	いなば農業技術者協議会	82	387	79	324	3	63
12	JAとなみ野「富富富」ブランド化推進協議会	61	173	69	163	△ 8	11
13	なんと特別栽培米生産組合	2	4	2	4	0	0
14	福光農業改良協議会	5	12	3	2	2	9
	合計	897	3,379	844	2,809	53	570

令和8年度「富富富」生産対策の取組み状況について

農産食品課
農業技術課
農業研究所

1 品質、食味、収量向上対策実証ほ・試験ほ

区分	担当	目的、品種及びほ場数
富山米総点検運動	米対 (農食)	「富富富」の重点技術実施状況を確認し、品質向上対策を徹底 調査ほ：富富富 35 か所 地域全体：地域を 23 か所にまとめて報告
水稻生育観測ほ	農技	・移植栽培の生育を把握し、適切な技術対策を実施 「富富富」：6 か所
プラスチック削減全 量基肥肥料栽培試験	農研	<プラ低減> J コート+硫黄被覆配合肥料 <プラフリー> 硫黄被覆肥料、I B 肥料
水稻新品種実用化促 進事業	農技	・富富富の収量性向上のための技術実証 4 か所×対照、試験

2 「富富富」生産拡大に向けた事業

(1) 「富富富」地域協議会支援事業 (6,700 千円)

「富富富」地域協議会における生産者登録制度に係る申請・確認事務、生産・出荷体制の確立や食味・収量向上等のための活動を支援

(2) 「富富富」種子生産加速化支援事業 (2,000 千円)

「富富富」の普及拡大に合わせ、種子の増産、(直播栽培等) 種子保管のための調整経費、病害等発生防止対策経費(周知チラシ、発生防止研修会開催等)を支援

(3) 温暖化に対応した米産地転換促進支援事業

① 「富富富」モデル産地育成支援事業 (4,000 千円)

地域の特性に対応した栽培方法や、推進体制を確立・普及する取組みを支援し、「富富富」への切替えを加速化するモデル産地を育成

② 「富富富」生産拡大加速化支援事業 (8,400 千円)

温暖化に対応した米生産への計画(R8,9,10の3ヶ年分)を策定し、富富富の面積を3ha以上拡大する経営体に対し、「コシヒカリ」から「富富富」への切替えを支援

拡大面積	基礎交付額	新規栽培加算 高率転換加算	合計 (上限額)	(参考)10a 当たり換 算支援水準
5ha 以上	8万円	2万円	10万円	1,600～2,000 円
3ha 以上	4万円	1万円	5万円	1,333～1,666 円

(4) 「富富富」生産拡大乾燥調製施設整備支援事業 (70,000 千円)

「富富富」の生産拡大に必要な水稻の乾燥調製
(貯蔵) 施設の改修等を支援

・補助率 1/2 (県 1/3、市町村 1/6)

要件 (「富富富」拡大面積※)	県費上限
3ha	1,000 千円
7.5ha	2,500 千円
15ha	5,000 千円
30ha	10,000 千円
45ha	15,000 千円

令和8年産「富富富」の生育状況と当面の技術対策について

農業技術課 広域普及指導センター

1 生育状況（生育観測ほ等データ）

近年に比べ、草丈、茎数は並、葉色は淡く、葉齢は0.2葉進んでいる。

葉齢を揃えて比較すると、草丈は並、茎数はやや多く、葉色は淡くなっている。

出穂期は、近年に比べ5日早い7月30日となった。

今後、登熟期間の高温が予報されていることから、成熟期は近年に比べ6日早い9月7日頃と見込まれる。

表 「富富富」の生育状況（7月14日 生育観測ほ）

年次	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数		葉齢	葉色		幼穂 形成期	出穂期	成熟期
			(本/株)	(本/㎡)		葉色板	SPAD			
R8	5月17日	67.3	24.5	549	12.3	4.1	34.7	7月9日	7月30日	(9月7日)
R7	5月17日	69.1	23.6	519	12.3	4.2	35.9	7月13日	8月5日	9月14日
近年	5月15日	68.1	24.7	533	12.1	4.2	37.4	7月13日	8月4日	9月13日
前年比・差	0	98	104	106	0.0	-0.1	-1.2	-4	-6	(-7)
近年比・差	2	99	99	103	0.2	-0.1	-2.7	-4	-5	(-6)

注1) 近年：H29～R7の平均

注2) R8の成熟期は推定値

2 これまでの指導

- ・初期茎数が早く確保されたことから、近年に比べ4日程度早い田植後24日頃に中干しを開始する。
- ・生育量が大きくなっていることから、葉色の低下を防ぐため、中干しとその後の間断かん水では落水期間が長くなり過ぎないように注意し、適正な土壌硬度に誘導する。
- ・本年は葉色が淡く推移したことから、幼穂形成期以降に群落葉色が4.0未満と淡く、茎数が600本/㎡以上と多い場合は直ちに追肥を行う。

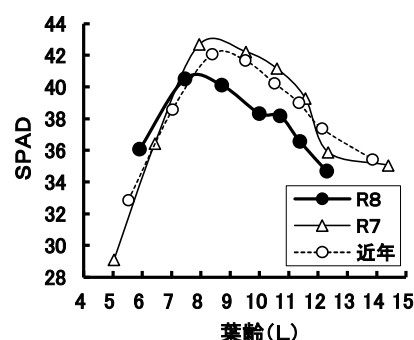


図 葉色の推移（生観富富富）

3 当面の技術対策

- ・今後、高温が予報されていることから、出穂後20日間の湛水管理を確実にやり、稲体の活力を維持する。その後は刈取り5～7日前までの間断かん水を徹底する。
- ・成熟期が近年に比べかなり早まると見込まれることから、適期に刈取りが実施できるよう収穫・乾燥調製の準備を早めに行う。

(1) 水管理

- ・出穂後20日間の湛水管理を徹底し、稲体の活力を維持する。
- ・出穂後20日間の湛水後は、胴割米の発生を防ぐため、刈取り5～7日前まで間断かん水を行う。なお、フェーンが予想される場合は事前に入水する。

(2) 収穫・乾燥調製

- ・今後の高温により刈取適期の早期化が見込まれるため、収穫・乾燥調製の準備を早めに行う。
- ・刈取りは事前に籾黄化率を確認のうえ、刈取適期を把握し、胴割米の発生防止に向けて籾黄化率80%、出穂後の積算気温1,050℃程度から刈取りを開始する。
- ・乾燥作業による胴割米の発生が懸念されることから、送風温度を通常より5℃程度低く設定し、籾水分が高い場合は二段乾燥を行う等、ゆっくりとした乾燥に努める。

令和8年度「富富富」の販売・PRの取組み状況について

市場戦略推進課

「富富富」の生産拡大を進める中、第3期戦略に基づき、中食・外食用の需要拡大を図りつつ、若い世代を中心に家庭用需要を拡大させ、県内・全国での浸透を図っていく。また、「富富富認知度調査」を踏まえ、より効果的・効率的PRとなるよう、県内外の消費者のリピート購入やファン獲得につながる情報発信ツール等を活用したPRやキャンペーン活動、実需者の販売活動支援などを展開する。特に、「寿司といえば、富山」など、他の事業と連携したPRを通し、美味しさとともに、「富富富」が身近であると感じることができる取組みを進める。

1 令和8年度の販売・PRについて（主なもの）

（1）「富富富」ナビゲーター

イベントやメディアを通じて「富富富」の魅力発信に協力いただく。

- ・池田航さん（南砺市出身の俳優。ナビゲーター4年目。）
- ・登坂絵莉さん（高岡市出身のレスリング金メダリスト。ナビゲーター2年目。）



（2）「富富富レシピコンテスト」（県内外対象）

「富富富」を使用した消費者参加型の料理レシピコンテストを実施。（令和6年度開始、今年3年目。）

「とやまグルメ・フードフェス2026」内で入賞作品の表彰や料理実演を実施予定。

○募集コース

わが家コース：おにぎりやお弁当など

すしコース：「寿司といえば、富山」プロジェクトとの連動

○募集期間：7月10日（金）～9月23日（水・祝）



（3）各種メディアでの放送

昨年度制作した動画等のコンテンツを継続活用し、テレビやSNS等で情報発信するほか、新たに生産意欲の喚起を目的としたCMの出稿を予定。

（4）SNSを活用したPR

各種イベントやフェアの周知のほか、SNSを活用したキャンペーンを実施。

料理レシピ・トレンドを発信する「おうちごはん」とタイアップしたPR（県外対象）。

Instagram 投稿キャンペーン「おうちごはん（消費者参加型PR）」では、参加者を募集し、当選者に「富富富」を活用したアレンジレシピ等を投稿してもらい、広く発信。

【8月～9月】



(5) 「富富富」認知度調査

地域別（関東、近畿、中京、県内）の「富富富」の浸透を調査し、効果的・効率的なPR計画の参考とする。（詳細は別紙）【6月】

(%)

調査対象	Q1 認知度	Q2 1年以内に購入した	Q3 今後買いたい
関東	16.5 (+1.0)	24.1 (+3.5)	74.4 (-1.5)
近畿	13.0 (-0.7)	20.4 (+2.4)	75.0 (+3.3)
中京	23.7 (+3.9)	17.1 (+3.0)	71.8 (+1.8)
富山県	93.4 (+0.8)	27.9 (+4.4)	52.5 (+3.9)

() は前年度差

○調査対象：関東・近畿・中京の三大都市圏と富山県の20～60代男女。

サンプル数：関東2,500名、近畿1,500名、中京1,500名、富山県1,000名。

○調査目的：富山県のお米「富富富」の認知度等を把握し、今後のPR計画の参考にする。

○調査方法：インターネットアンケート調査。

○調査期間：2026年6月5日～6月15日。

○調査機関：株式会社ビデオリサーチ

2 「富富富」のPRイベント等について（主なもの）

《 県内 》

(1) 令和8年産「富富富」出荷式 【9月29日（火）】[主催：全農富山県本部]

生産者・流通関係者出席のもと、新米「富富富」の出荷式を実施。

(2) 「富富富」飲食店フェア2026 【10月～11月】

「美味しい富山米の店」や「富山湾鮎」提供店等と連携し、「富富富」を使用したメニューの提供・PR。

（参考：昨年参加店舗：116店舗（県内61、県外55））

(3) 「富富富」購入促進キャンペーン 【12～2月（予定）】

期間中に「富富富」を購入し、地産地消アプリ「食ベトクとやま」から応募いただいた方を対象に、抽選で「富富富」をプレゼントするキャンペーンを実施。

(4) とやまグルメ・フードフェス2026でのPR 【10月24日（土）、25日（日）】

- ・「富富富料理レシピコンテスト」表彰式、優秀作品の料理実演・試食。
- ・「富富富」ナビゲーター（池田航氏、登坂絵莉氏）によるトークショー
- ・抽選でお米等が当たる「富富富」大抽選会

(5) 県内スポーツイベントでのPR

①「NPBオールスターゲーム2026」

県内外からの来場者に向け、「富富富おにぎり」を販売・PR

②他のスポーツイベント

「富山マラソン2026」をはじめとする各種スポーツイベントにて「富富富」などの富山米を使用したおにぎり等を配布・PR。

(6) 「毎月22日はみんなで『富富富』」PR【7月～2月】

「毎月22日はみんなで『富富富』」として「富富富」を広く県民へ周知し、興味・関心と購買意欲向上を図る。

- ・毎月「22日」に、テレビCMや新聞広告、SNS広告を掲載（7月～2月）

(7) 「寿司といえば、富山」との連動PR

- ・富富富レシピコンテストにおいて「すしコース」を募集
- ・「寿司といえば、富山」ブランディングプロジェクトと連動した企画を実施

(8) 学校給食でのPR

①「富富富」学校給食提供事業

小中学校の米飯給食で「富富富」の提供を支援〔事業実施主体：JA富山県中央会〕
令和4年度から通年で実施。給食使用量のほぼ全量（R7実績：945ト）

②給食教育用動画、「富富富」マガジンの配布

「富富富」や富山県の米づくりを深く知り、好きになって、もっと食べてもらうことを
目的に、給食用動画の学校への配布や令和8年度版「富富富」マガジンを児童へ配布。

(9) 生産者参加型プロモーションの実施

ターゲットとしている若年層や子育て世代が多く集まるイベント等において、生産者とともに「富富富」をPRし、実需者・消費者の声を直接聞く機会を創出。

《 県外 》

(1) 有楽町駅前広場「富山フェア」【10月3日（土）】〔主催：全農富山県本部〕

「富富富」をはじめとする富山米や農産物等をPR販売。

(2) 日本橋とやま館「富富富新米フェア」【10月2日（金）～10月15日（木）】

- ・パネル、ポスター等の展示、テレビCM・PR動画の放映
- ・新米発売記念 「富富富」ナビゲーター（池田航氏、登坂絵莉氏）との販売イベントの開催

(3) 「富富富」飲食店フェア2026 【10月～11月】

県内飲食店と同様に県外飲食店でも「富富富」を使用したメニューの提供・PRを実施。
（参考：昨年参加店舗：116店舗（県内61、県外55））

(4) 量販店等でのPR

全農富山県本部等と連携し、県外スーパー等 小売店において試食販売等のプロモーションを実施。

- ・関東・・・ 11月 イオンレイクタウン（埼玉）
- ・近畿・・・ 11月 HOKURIKU+（大阪）
- ・中京・・・ 10月 ユニー（名古屋）

《 海外 》

(1) 米国・オレゴン州でのプロモーション

富山フェア：7月29日（水）～8月4日（火）

(2) 米国・ニューヨーク州でのプロモーション

Japanese Food Expo in NY への出展ほか10月23日（金）～25日（日）

3 PRツール等の制作

(1) 「富富富」マガジンの更新・配布

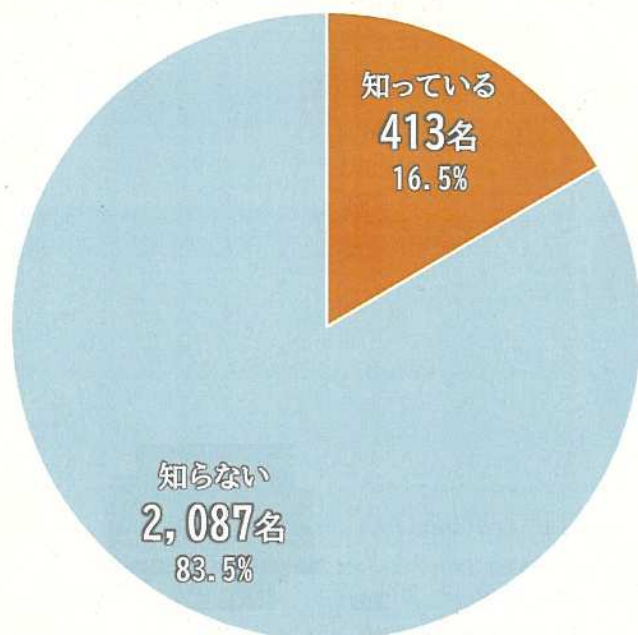
生徒児童の「富富富」に対する理解が深まるよう「富富富」の特徴等を紹介するほか、家庭でも気軽に調理できるようレシピコンテスト受賞作品を掲載。昨年度、県内の小中学生に配布したため、今年度は新1年生のみ配布。

参考) 今後のPRイベント等スケジュールについて (予定)

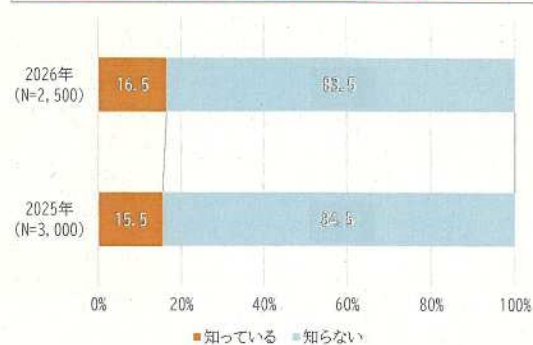
月	内容等
7月	・22日 「毎月22日はみんなで『富富富』」キャンペーン開始 (～2月22日) ・22日～ CM放映 (～2月) ・29日 NPB オールスターゲーム 2026
8月	・27日～ 「おうちごはん」 Instagram 投稿
9月	・～23日 レシピコンテスト募集 ・29日 「富富富」出荷式
10月	・2日～ 首都圏フェア開催 ・上旬 首都圏フェアキックオフ ・上旬 県内フェアキックオフ ・4日～17日 HOKURIKU+フェア開催 ・15日～ SNSでの動画等配信① (～11月15日) ・26日 レシピコンテスト表彰、受賞レシピの実演 (とやまグルメ・フードフェス 2026 にて)
11月	・1日 富山マラソンにてランナー等へのおにぎり配布
12月	・上旬～ 「富富富」購入促進キャンペーン (～2月)
1月	
2月	・15日～ SNSでの動画等配信② (～3月10日)
3月	・中旬 「富富富」マガジン完成



<関東 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して1.0ポイントアップ



(N=2,500名)

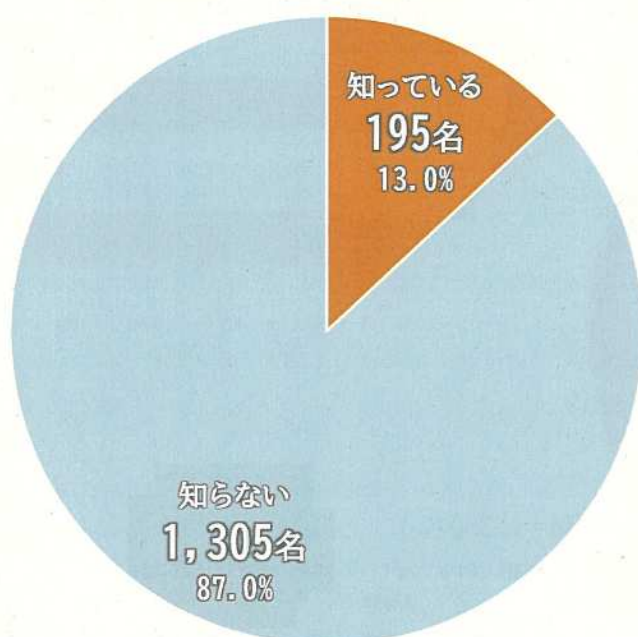
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

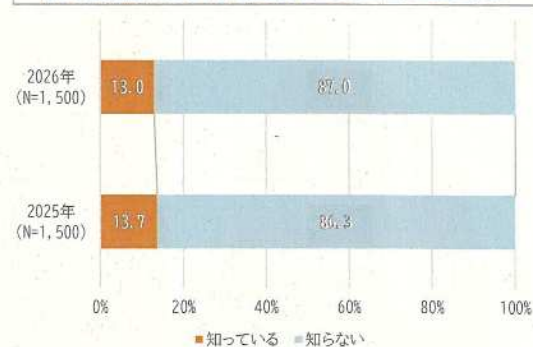
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	2,500	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250
ウェイトバック後	2,500	233	242	279	312	214	223	228	264	296	209



<近畿 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して0.7ポイントダウン



(N=1,500名)

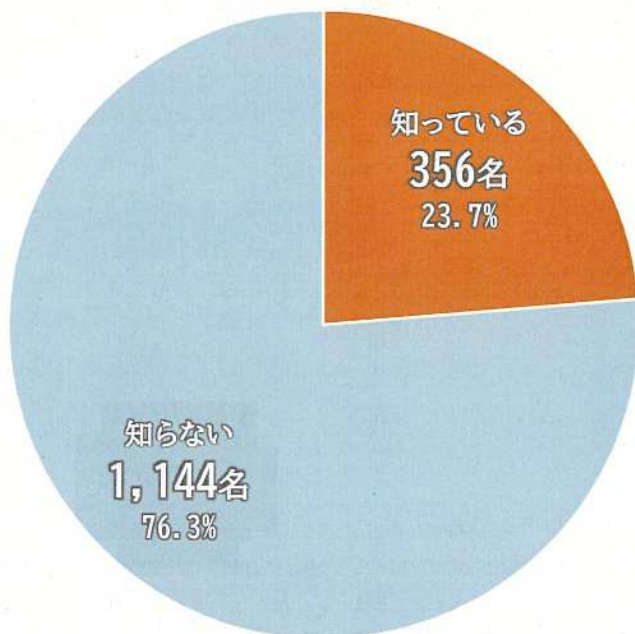
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

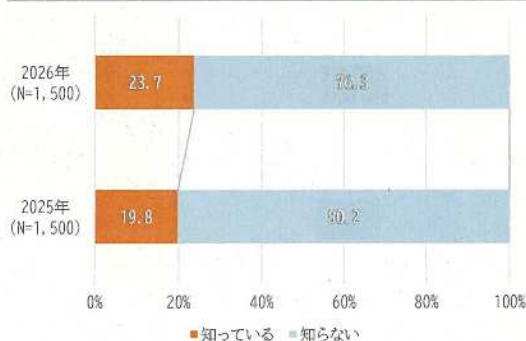
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	1,500	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
ウェイトバック後	1,499	131	132	162	183	133	130	132	166	188	142



<中京 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して3.9ポイントアップ



(N=1,500名)

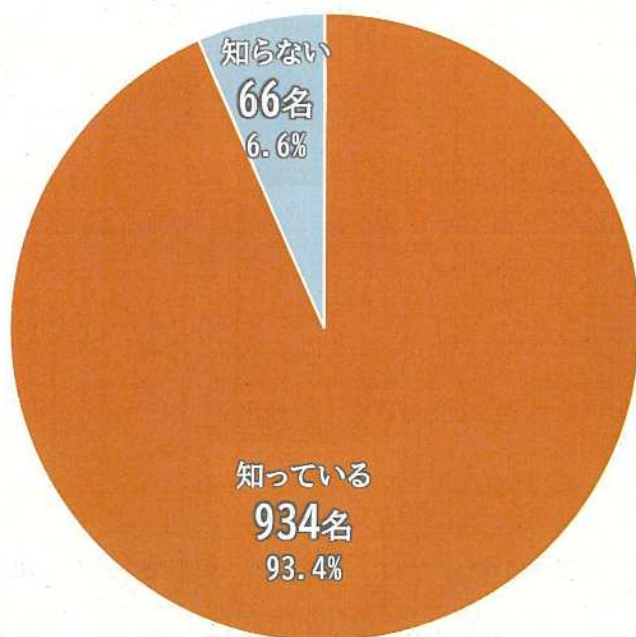
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

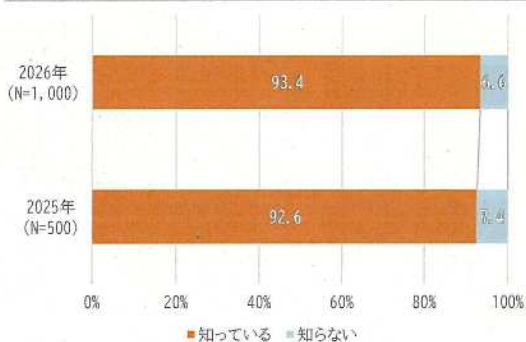
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	1,500	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
ウェイトバック後	1,500	136	141	172	184	141	121	127	160	175	143



<富山 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して0.8ポイントアップ



(N=1,000名)

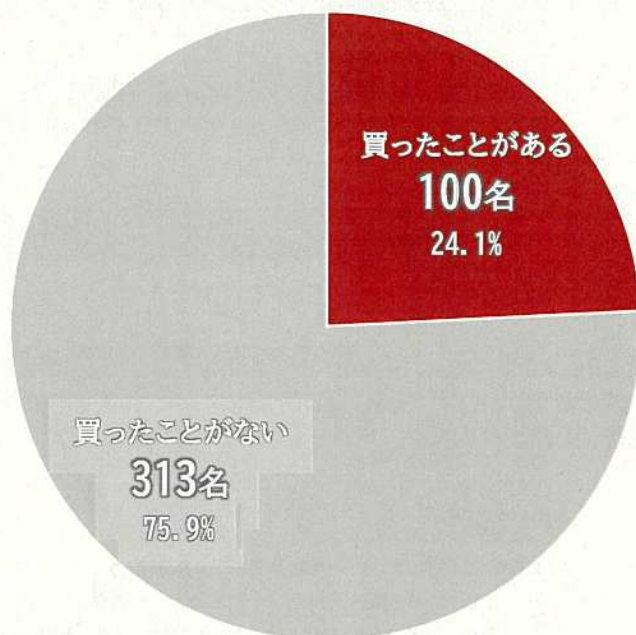
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

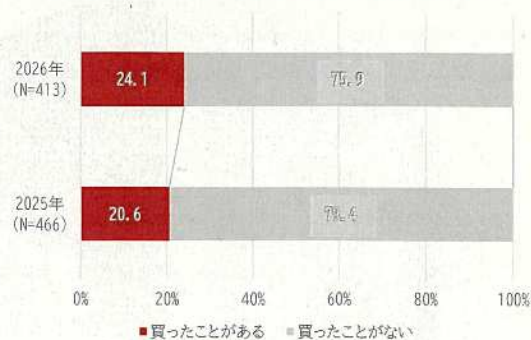
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	1,000	25	62	198	115	100	40	108	152	100	100
ウェイトバック後	1,000	86	86	113	128	102	74	76	104	124	107



<関東 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して3.5ポイントアップ



(N=413名)

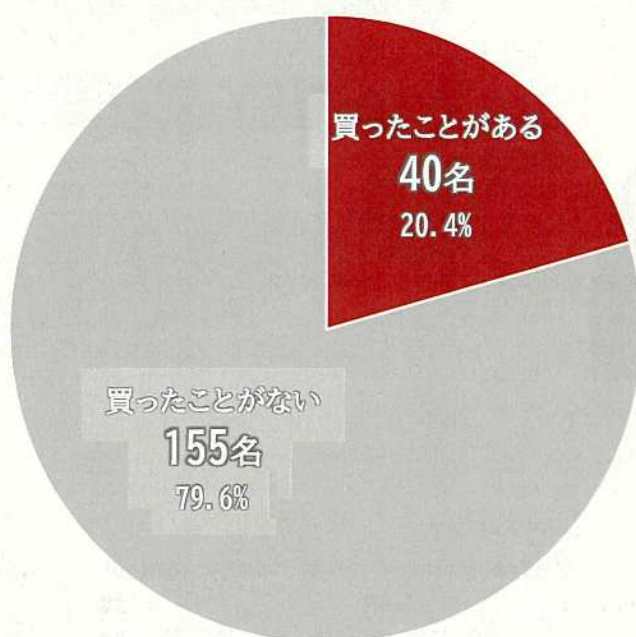
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

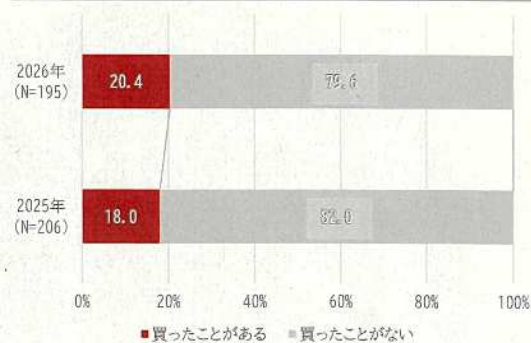
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	410	39	44	45	32	22	44	37	48	53	46
ウェイトバック後	413	36	43	50	40	19	39	34	51	63	38



<近畿 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して2.4ポイントアップ



(N=195名)

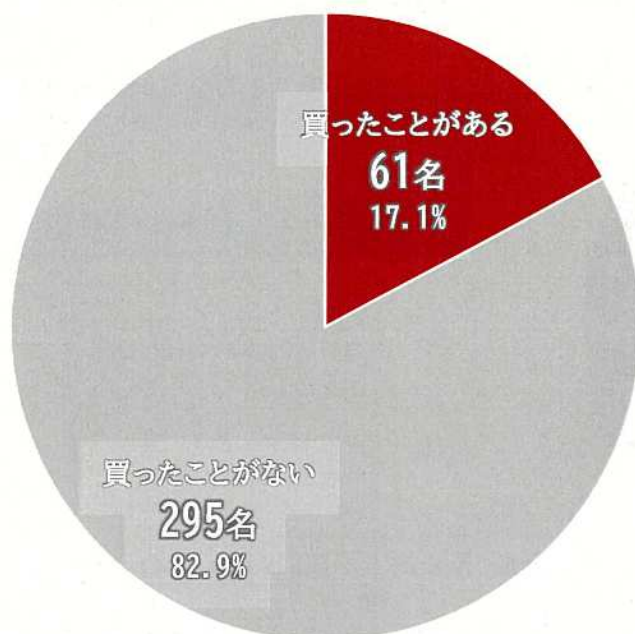
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

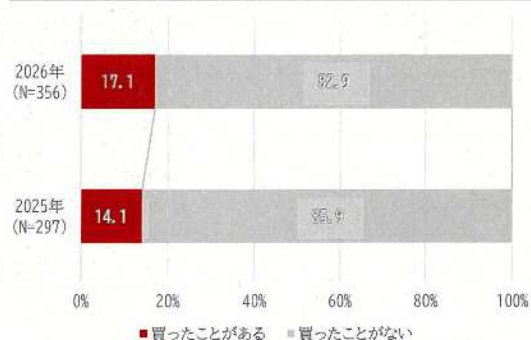
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	197	20	24	17	10	16	14	25	20	22	29
ウェイトバック後	195	18	21	18	12	14	12	22	21	28	28



<中京 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して3.0ポイントアップ



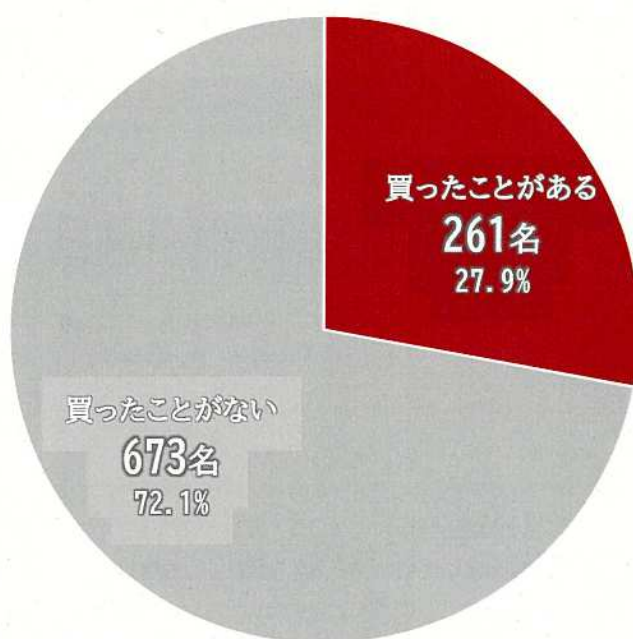
(N=356名)

人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり) 単位(名)

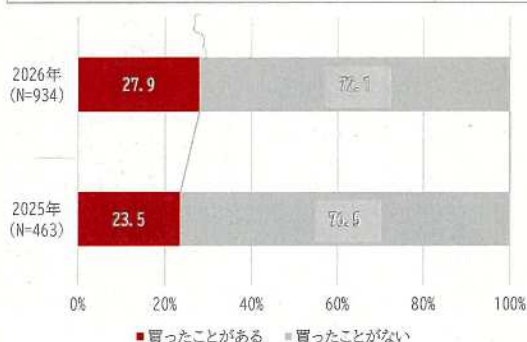
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	354	37	30	35	25	22	26	31	37	51	60
ウェイトバック後	356	34	28	39	31	20	22	26	38	61	56



<富山 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して4.4ポイントアップ



(N=934名)

人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり) 単位(名)

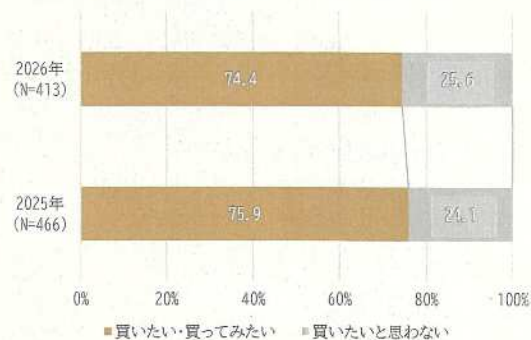
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	947	19	58	184	108	98	35	103	147	96	99
ウェイトバック後	934	65	80	105	121	100	65	72	101	119	106



<関東 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して1.5ポイントダウン



(N=413名)

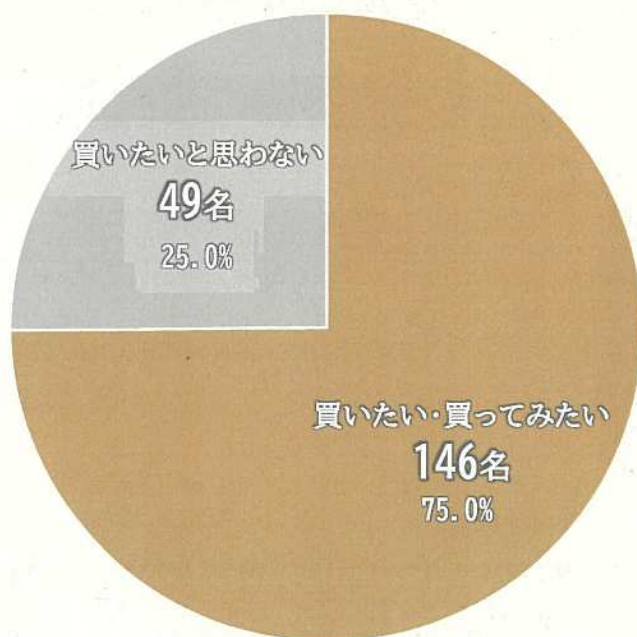
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

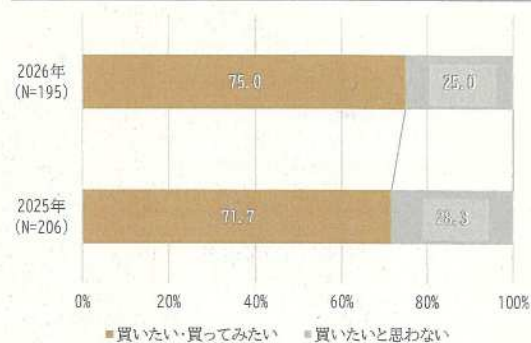
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	410	39	44	45	32	22	44	37	48	53	46
ウェイトバック後	413	36	43	50	40	19	39	34	51	63	38



<近畿 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して3.3ポイントアップ



(N=195名)

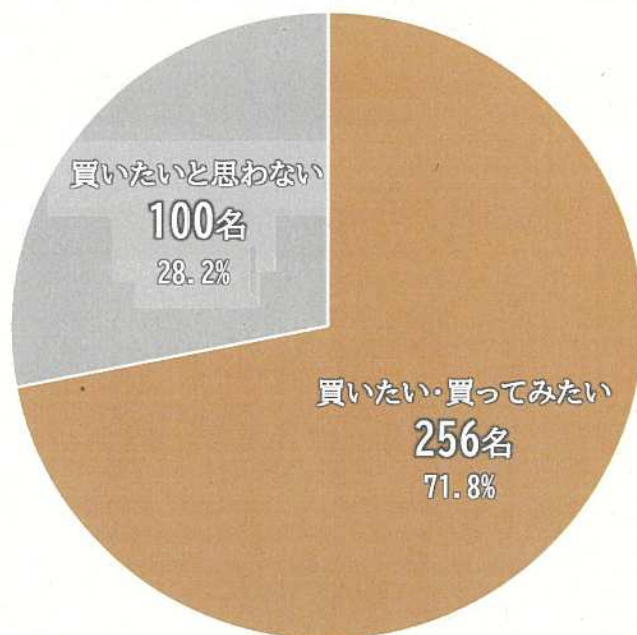
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

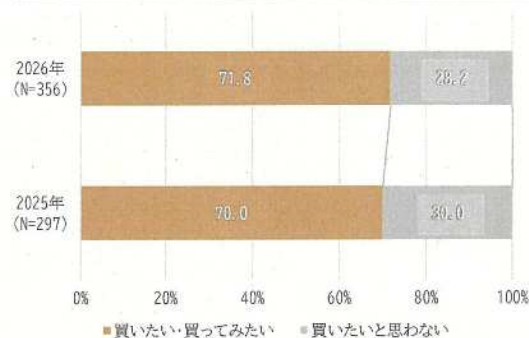
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	197	20	24	17	10	16	14	25	20	22	29
ウェイトバック後	195	18	21	18	12	14	12	22	21	28	28



<中京 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して1.8ポイントアップ



(N=356名)

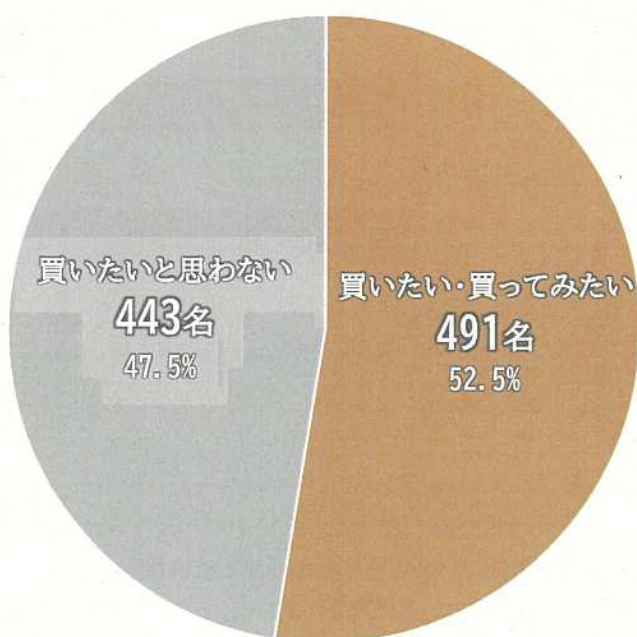
人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

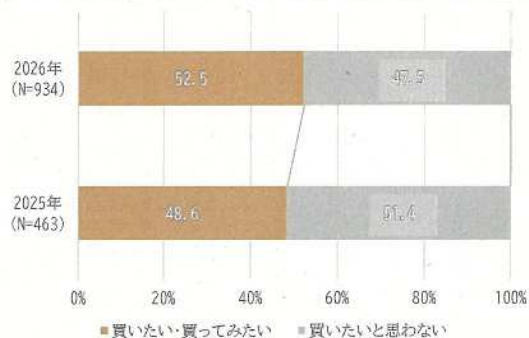
	計	男性					女性				
		20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
ウェイトバック前	354	37	30	35	25	22	26	31	37	51	60
ウェイトバック後	356	34	28	39	31	20	22	26	38	61	56



<富山 男女20～60代全体>



前年調査(2025年)と比較して3.9ポイントアップ



(N=934名)

人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (※四捨五入による誤差あり)

単位(名)

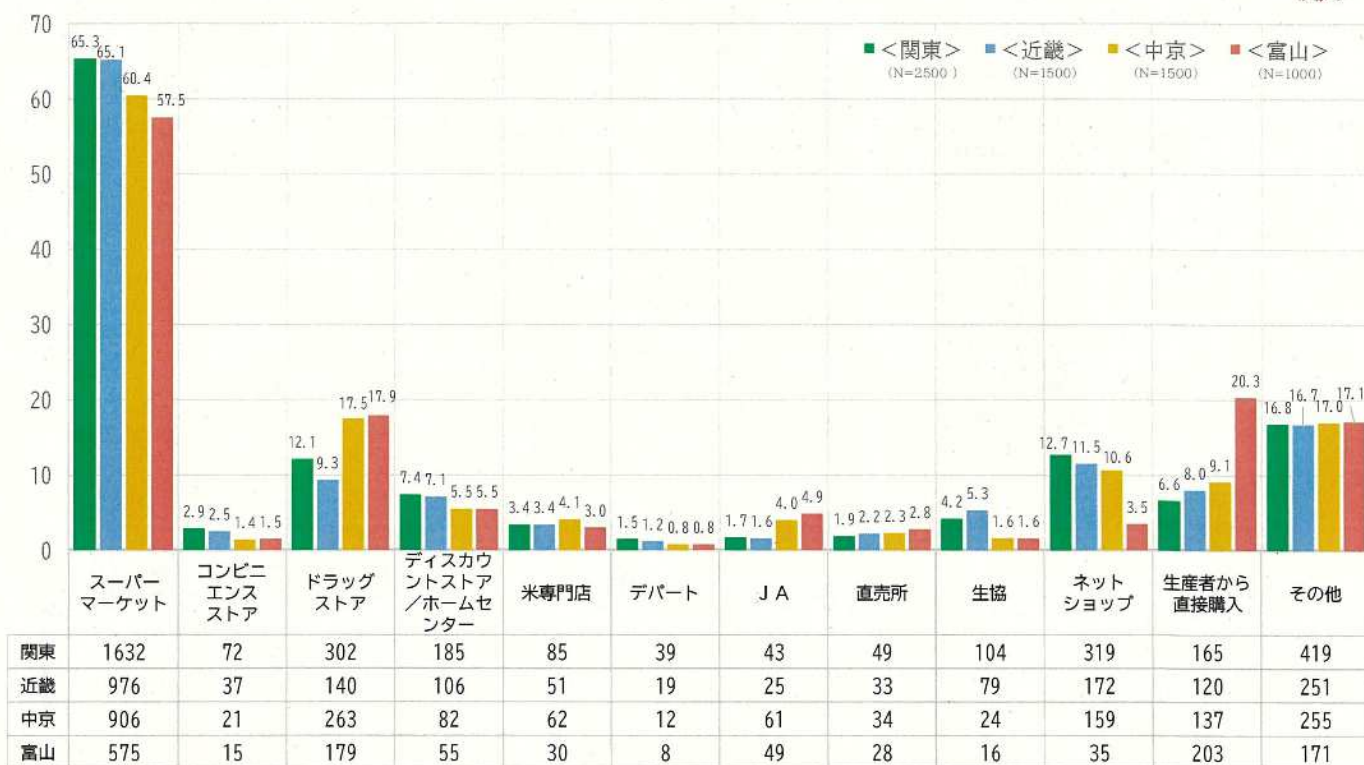
計	男性					女性					
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	
ウェイトバック前	947	19	58	184	108	98	35	103	147	96	99
ウェイトバック後	934	65	80	105	121	100	65	72	101	119	106

Q4 お米はどこで購入されますか。あてはまるものすべてお知らせください。

'26.6 富富富認知度調査アンケート



(単位: %)



※人口構成割合に合わせてウェイトバック集計(四捨五入による誤差あり)

Copyright© Utsunomiya-shinbun kaihatsucenter All Rights Reserved

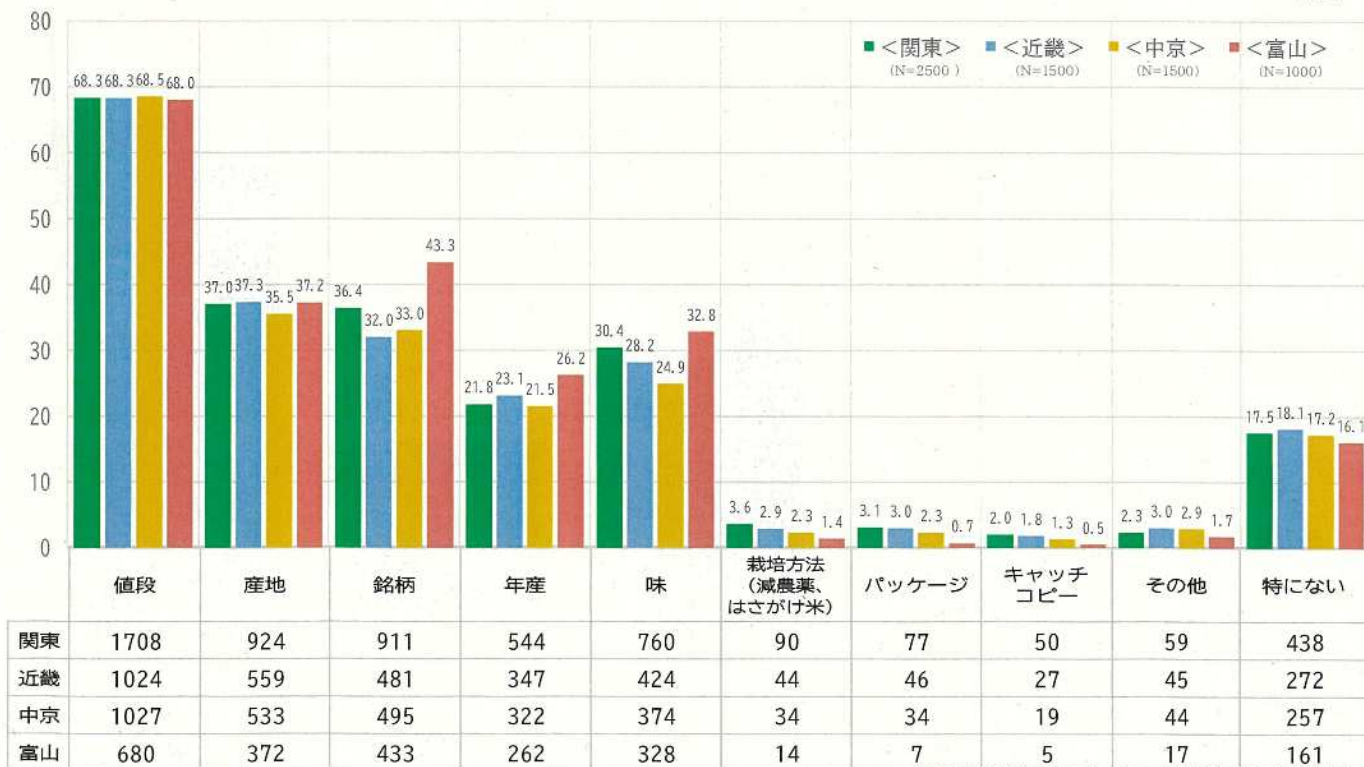
99

Q5 お米を購入される際、選ぶ要素について、あてはまるものすべてお知らせください。

'26.6 富富富認知度調査アンケート



(単位: %)



※人口構成割合に合わせてウェイトバック集計(四捨五入による誤差あり)

Copyright© Utsunomiya-shinbun kaihatsucenter All Rights Reserved

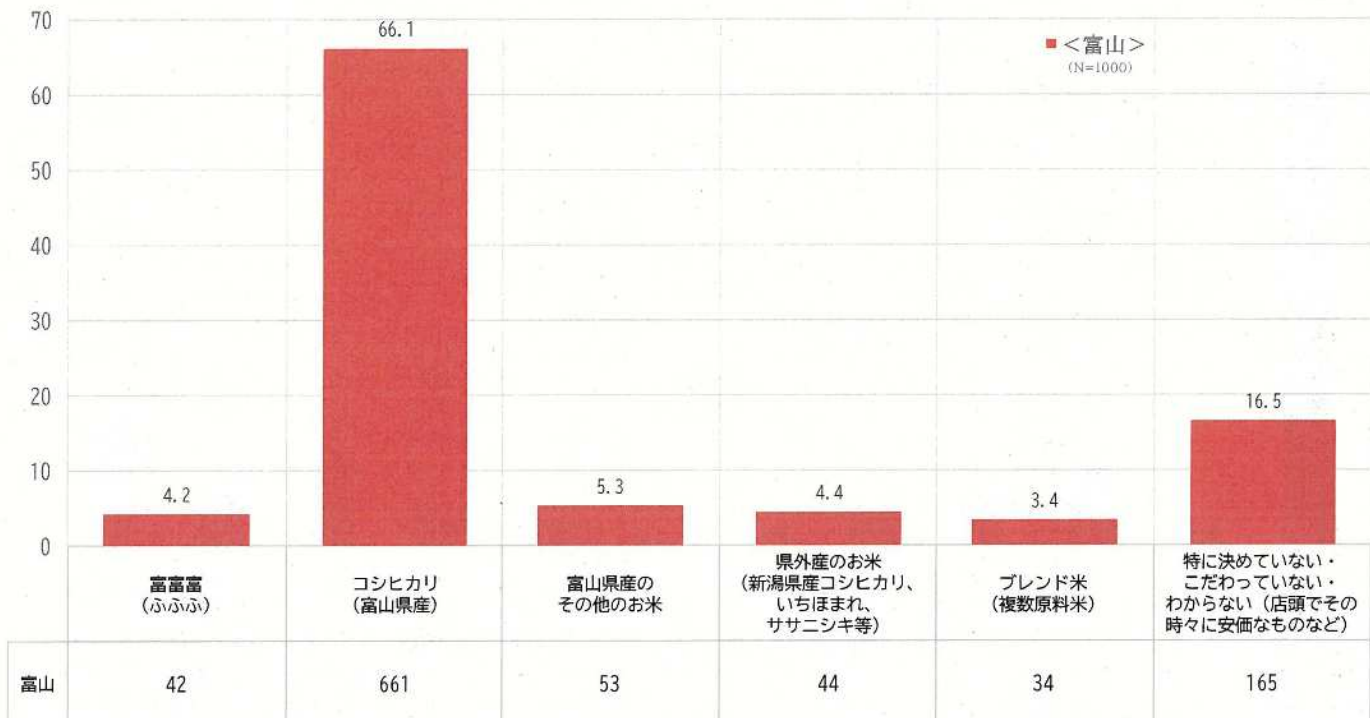
104

Q6 普段、ご家庭で一番よく食べているお米の種類（銘柄）を教えてください。

'26.6 富富富認知度調査アンケート



(単位: %)



※人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (四捨五入による誤差あり)

Copyright© Kitanipponshinbun kaihatsucenter. All Rights Reserved

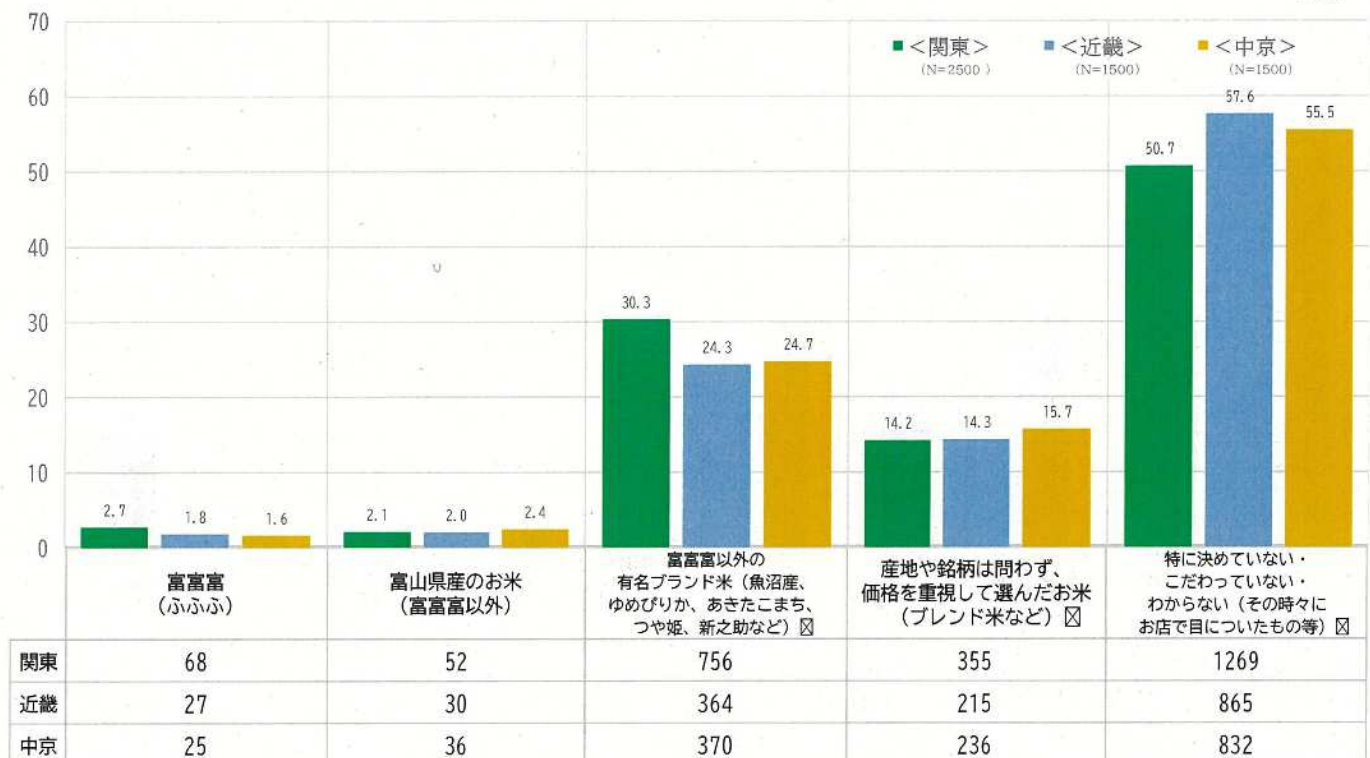
109

Q7 普段、ご家庭で一番よく食べているお米の種類（銘柄や産地）を教えてください。

'26.6 富富富認知度調査アンケート



(単位: %)



※人口構成割合に合わせてウェイトバック集計 (四捨五入による誤差あり)

Copyright© Kitanipponshinbun kaihatsucenter. All Rights Reserved

110

令和9年産「富富富」の生産者募集について（案）

農産食品課

1 主な募集要件等

「富富富」は生産開始から9年目を迎え、高温などの気象変動に対応できる産地を目指し、「富富富」の生産拡大に向けて、以下のとおり要件を設定は継続し、生産しやすい環境づくりを一層進めていくため、栽培管理のポイント表記を一部見直す。

◆生産者登録の考え方および主な要件等（案）◆

【募集対象】

- ・富山県内に在住、かつ、富山県内で農業を営んでいる個人又は組織
- ・生産者登録要件を遵守し、良食味・高品質生産を意欲的に行える方

【基本要件等】

- ・地域協議会の指導に基づき適切な栽培管理を行うこと
- ・流通基準に基づく区分出荷・販売に同意すること
- ・収穫物は区分管理し農産物検査を受けて、「出荷・販売計画」に基づいて出荷・販売すること
- ・生産技術向上のため、生産者等で組織される地域協議会に参加すること

【流通基準】

- ・検査等級：1等
- ・化学合成農薬の成分使用回数：12以内

【その他】

- ・品質目標：玄米水分 14.5～15.0%
玄米タンパク質含有率（水分15%換算値）6.4%以下
- ・密苗栽培、乾田V溝直播栽培、湛水直播栽培（鉄、リゾケア含む）による低コスト栽培を行うことができます
- ・新市場開拓用米（輸出用米）などの新規需要米、加工用米、備蓄米として取り組むことができます

【募集期間】

- ・10月上旬～12月中旬

◆栽培管理のポイント（案）◆

	現行（R8 産募集）	変更案（R9 産募集）
育苗	・揃いの良い健苗をつくるため、加温出芽を実施する。	
田植え	① <u>5月15日を中心とした田植えを基本とする。</u> ・栽植密度は70株/坪以上	① <u>地域や経営体の実情に応じて田植え時期を設定する。</u> （変更理由）田植え時期がコシヒカリと重複しており、地域や経営体の実情に対応した田植えを推進するため。
施肥体系	② <u>540kg/10aの「コシヒカリ」の基肥窒素量の2割減を基本とする。</u>	② <u>基肥は地域の栽培基準量を基本とする。</u> （変更理由）収量・品質の確保を図るため、一律2割減とするのではなく、土壌条件や地域の特性に応じて、基肥削減の基準量を設定のうえ、環境にも配慮していく。
水管理	・初期茎数確保のため、活着後は浅水管理を徹底する ・田植え後3～4週間で溝掘り、4週間までに中干を実施	
病虫害	・化学合成農薬の成分使用回数を12以内とする。 ・いもち病抵抗性の持続のため、穂いもち防除は必須（ただし、育苗箱等での葉いもち防除は削除可能。	
収穫調製・選別	・胴割米の発生を防ぐため、粳黄化率80%から刈取を開始 ③ <u>1.9ミリのふるいで選別する。</u>	③ <u>1.85ミリのふるいで選別する。</u> （変更理由）1.85～1.9ミリの玄米品質が良好であり、収量性向上も期待できるため。

2 次年度に向けて

生産者登録の内容・在り方について、生産者や流通関係者、消費者等の意見を伺いながら、見直しが必要な事項を整理し、協議していく。

令和8年産「富富富」の生産者登録について

地球温暖化が進む中、今後も猛暑が想定されます。

高温登熟に強い高品質・良食味米「富富富」を生産することで、「気候変動に強い米産地」を目指しましょう！

【募集対象】

- 富山県内に在住で、かつ、富山県内で農業を営んでいる個人または組織
- 生産者登録要件を遵守し、高品質・良食味な「富富富」の生産を意欲的に行える方



【基本要件】

- 地域協議会の指導に基づき、適切な栽培管理を行うこと
- 流通基準に基づく区分出荷・販売に同意すること
- 収穫物は区分管理し、農産物検査を受けて、「出荷・販売計画」に基づいて出荷・販売すること
- 生産技術向上のため、地域協議会に参加すること

【流通基準】 ○下記の基準を満たすものが、「富富富」のロゴパッケージ（県への申請が必要）で販売されます。

- ◇ 検査等級 1等
- ◇ 化学合成農薬の成分使用回数：12以内

【品質目標】

- ・玄米水分：14.5～15.0%
- ・玄米タンパク質含有率：6.4%以下

【栽培管理のポイント】

育苗	・揃いの良い健苗をつくるため、加温出芽を実施する ・浸種期間は、「コシヒカリ」より1～2日長くする
田植え①	・5月15日を中心とした田植えを基本とする ←変更 ・栽植密度は、70株/坪以上
施肥体系②	・収量レベル540kg/10aの「コシヒカリ」の基肥窒素量の2割減を基本とする ←変更
水管理 〔溝掘り 中干し〕	・初期茎数保のため、活着後は浅水管理を徹底する ・田植後3～4週間で溝掘り、4週間までに中干しを実施
病害虫 及び 雑草防除	・化学合成農薬の成分使用回数を12以内とする ・いもち病抵抗性の持続のため、穂いもち防除は必須（ただし、育苗箱等での葉いもち防除は削減可能）
収穫 調製・選別③	・胴割米の発生を防ぐため、粉黄化率80%から刈取を開始 ・1.9ミリのふるいで選別する ←変更

【区分管理のポイント】

種子 予措 ～ 育苗	・種子の自家採種は行わず、毎年更新する （令和8年産では、令和6年または令和7年に生産された種子が配布されます） ・他品種との区分を明確化する
田植 ～ 収穫	・「富富富」栽培ほ場を明確化する ・異品種混入を防止するため、補植は行わない ・漏生稲等は確実に抜き取る ・品種が替わる時はコンバインの清掃を徹底する
乾燥 ～ 調製 ～ 出荷	・乾燥・調製機械は、品種が替わるごとに清掃を徹底する ・乾燥機、貯留タンク、籾摺機等に品種ラベルを明示する ・米袋、フレコンは、品種ごとに区分して保管・出荷する

New

湛水直播ができます

あらかじめ、JAまたは農林振興センターまでご相談ください

- ・直播栽培では漏生イネの防除が困難なため、富富富作付け後ほ場での栽培が基本です
- ・湛水直播は苗立ちが良い「1年間保管管理した種子※」の使用が推奨されます

※1年間保管管理した種子は休眠が覚めているため、苗立ちが良くなります

New

非主食用米として栽培可能です

- ・加工用や米粉用等の主食用以外の用途でも、幅広く取り組めるようになりました
他の品種と同じように、経営判断により様々な用途での生産が可能です
- ・非主食用米では収量確保が求められるため、あらかじめ収量性等を検討願います

富富富改良品種「富山100号」の育成について

農 産 食 品 課

県農林水産総合技術センター農業研究所において、富富富改良品種「富山100号」を育成し、令和8年3月に農林水産省へ品種登録出願をしましたので、今後のスケジュールと併せて報告します。

1 育成の経緯

- ・平成30年 富富富デビュー
- ・令和元年 農業研究所で収量性の向上に向け着手（品種の交配）
- ・令和8年3月「富山100号」を育成し、農林水産省へ品種登録出願

2 「富山100号」の特徴

- ・現行の富富富には、「高温に強いこと、冷めてもおいしい、いもち病に強い」などの特徴があるが、「富山100号」はその特徴をそのまま受け継いでいる。
- ・粒の大きさを改良することで、玄米千粒あたりの重さ（玄米千粒重）が富富富の22gに対して、「富山100号」は23gとなり、昨年の現地試験の結果では、10アール当たり収量が富富富の546kgに対して「富山100号」は562kgとなり、収量性が約3～5%向上することが期待できる。

3 今後のスケジュール（予定）

- ①県内の気象やほ場条件が異なる地域で現地栽培実証し、収量性や栽培特性を確認（R8～11）
- ②「富富富」の銘柄名で流通するための農産物検査制度での品種群登録の申請手続き（R8）
- ③栽培実証で生産されたお米で、実需者に品質や食味の評価を受ける（R8～11）

これら、栽培面や品質・食味の評価を確認した上で、令和12年産の切替に向け、準備を進めていく。

スケジュール

R 8	R 9	R 1 0	R 1 1
① 現地栽培実証【R8～11】			
県内4か所	全JA	大規模実証	
② 品種群登録【R8】			
③ 実需者評価【R8～】			



コシヒカリ

富富富

富山100号

